

第16回 2023ニッポンの保育 フォーラム

参加費
無料
〈お申込み順〉

テーマ

待機児童0(ゼロ)時代の保育を考える

2023

会場

京王プラザホテル43階

東京都新宿区西新宿2丁目2-1 スターライト
「新宿駅西口(JR・私鉄・地下鉄)」から徒歩5分

当日はZOOMでLIVE生配信!

—参加者受付中—

2月24日(金)

12:30-15:30

会場でのご参加
希望者はこちら



オンラインのご参加
希望者はこちら

【当日受付時間】12:15-12:30

少子化の加速により待機児童0(ゼロ)時代を迎えたニッポンの保育。2023年4月1日にはこども家庭庁が創設され「こどもまんなかの社会」実現に向けて国も舵を切ろうとしています。一方、保育園における虐待やバス置き去りなど、重大事故の発生度に園運営の在り方、責任の所在が問われる状況に直面しております。第16回フォーラムは2部構成として当協議会初のハイブリッド方式にて開催いたします。対面、オンラインウェビナーとご都合に合わせて参加形式を選んでいただければと思います。どうぞふるってご参加くださいませ。

第1部【パネルディスカッション】

12:30-13:20 (50分間・終了後10分間休憩)

当協議会の特徴でもある、認可保育所、企業主導型保育、認可外保育園など異なる保育制度下の事業者による、これからの保育や制度についてのパネルディスカッションです。

ファシリテーター

当協議会理事
東京都認証保育所
ウディキッズ園長

溝口 義朗



第2部【基調講演】

13:30-15:30 (90分講演・30分質疑応答)

保育専門誌「遊育」の発行者として、また様々な政府機関の審議委員として数々の提言をされている吉田正幸氏より、待機児童0時代の保育の質、経営の質についてご講演と、質疑応答を展開いたします。

【略歴】福岡市出身。大阪大学人間科学部卒業。
保育専門誌「遊育」代表取締役兼発行人
(株)保育システム研究所代表取締役
大妻女子大学大学院非常勤講師(保育マネジメント特論)
【審議会など】文部・厚生両省の総合施設に関する合同検討会議委員
文部科学省:「新しい幼児教育の在り方に関する調査研究」
企画評価会議委員、内閣府:認定こども園制度の在り方に関する
検討会委員厚生労働省:社会保障審議会少子化対策特別部会委員等
多方面での活躍。

【著書(共著・分担執筆を含む)】
「保育所と幼稚園～統合の試みを探る」(フレーベル館、2002)
「幼保一体化から考える～幼稚園・保育所の経営ビジョン」(ぎょうせい、2005)
「選ばれる園になるために～変革のビジョンと実践」(世界文化社、2013)
「認定こども園の未来～保育の新たな地平へ」(フレーベル館、2016)など

講師
吉田 正幸 先生



主催：一般社団法人 日本こども育成協議会

お問合せ：(平日9:00~17:00)

TEL 03-5155-0970



一般社団法人
日本こども育成協議会
Japan Child Upbringing Conference